

## 環境予防医学

### 著書

- 1) 塩飽邦憲: 出雲の地域ケアと「ふあっと」. 「ふあっと」20周年記念誌刊行委員会編: ふあっと出雲の精神保健と精神障害者の福祉を支援する会 20年の軌跡, やどかり出版, さいたま, 139-146, 2007

### 学術論文

- 1) Fujihara J, Shiwaku K, Yasuda T, Yuasa I, Nishimukai H, Iida R, Takeshita H: Variation of *interleukin 8* -251 A>T polymorphism in worldwide populations and intra-ethnic differences in Japanese populations. *Clinica Chimica Acta* 377: 79-82, 2007
- 2) Fujihara J, Shiwaku K, Xue Y, Kataoka K, Hieda Y, Takeshita H: *CYP1A2* polymorphism (C>A at position -163) in Ovambos, Koreans and Mongolians. *Cell Biochemistry and Function* 25: 491-494, 2007
- 3) Yang J, Shiwaku K, Nabika T, Masuda J, Kobayashi S: High frequency of cardiovascular risk factors in overweight adult Japanese subjects. *Archives of Medical Research* 38: 337-344, 2007
- 4) Nogi A, Yang J, Li L, Yamasaki M, Watanabe M, Hashimoto M, Shiwaku K: Plasma n-3 polyunsaturated fatty acid and cardiovascular disease risk factors in Japanese, Korean and Mongolian workers. *Journal of Occupational Health* 49: 205-216, 2007
- 5) Nogi A, Li L, Yang J, Yamasaki M, Watanabe M, Shiwaku K: Enriched n-3 polyunsaturated fatty acids of dense LDL subfraction in Japanese women with small, dense LDL categorized by non-denaturing gradient gel electrophoresis. *Journal of Rural Medicine* 2: 18-35, 2007
- 6) Yamasaki M, Watanabe M, Yoneyama T, Nogi A, Wang L, Shiwaku K: Influence of rice with different amylose contents on postprandial glycemic response. *Journal of Rural Medicine* 2: 51-58, 2007
- 7) 野津吉友, 並河 徹, 柴田 宏, 長井 篤, 塩飽邦憲, 益田順一: インスリン抵抗性指標 (HOMA-IR)と臨床検査値. *臨床病理* 55: 737-742, 2007
- 8) 塩飽邦憲, 並河 徹, 山口修平, 益田順一, 李 麗梅, 王 涛: メタボリックシンドロームを中心とした特定保健指導の実施とその課題. *島根医学* 27: 177-188, 2007
- 9) 塩飽邦憲, 春木宥子, 間瀬田あい子, 山崎雅之, 岩本麻実子, 嘉数直樹, 吉川 徹, 中島雪夫: 医療福祉機関における職業感染リスクとマネジメントの実態.

- 島根医学 27: 222-233, 2007
- 10) 塩飽邦憲, 山崎雅之, 岩本麻実子, 池西瑠美, 米山敏美, 李 麗梅, 王 莉, 乃木章子: メタボリックシンドロームの疾病概念とその対策. 日本農村医学会雑誌 56: 605-617, 2007
  - 11) Yamasaki M, Murata S, Ishihara M, Katsube T, Wang L, Iwamoto M, Ikenishi R, Shiwaku K: Effects of buckwheat flour with fiber, Izumo Soba, on preventing liver steatosis in mice. *Shimane Journal of Medical Science* 24: 29-35, 2007
  - 12) 矢倉千昭, 木原勇夫, 乃木章子, 花岡秀明, 橋本道男, 塩飽邦憲: 肥満改善プログラムにおけるレジスタンス運動が体重および体格に及ぼす影響. 理学療法福岡 20: 58-63, 2007
  - 13) 岡真一郎, 矢倉千昭, 花岡秀明, 木原勇夫, 岩本麻実子, 山崎雅之, 田原弘幸, 塩飽邦憲: 肥満傾向のある中高年者における体格、体組成および運動機能と健康関連 QOL との関係. 国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部紀要 3: 109-113, 2007
  - 14) Taira T, Nagasaki A, Tomoyose T, Miyagi J, Kakazu N, Makino S, Shinjyo T, Taira N, Masuda M, Takasu N: Establishment of a human herpes virus-8-negative malignant effusion lymphoma cell line (STR-428) carrying concurrent translocations of BCL2 and c-MYC genes. *Leukemia Research* 31: 1293-1300, 2007
  - 15) Matsuhashi Y, Tasaka T, Kakazu N, Nagai M, Sadahira K, Nishida K, Taniwaki M, Abe T, Ishida T: Establishment and characterization of the new splenic marginal zone lymphoma-derived cell line UCH1 carrying a complex rearrangement involving t(8;14) and chromosome 3. *Leukemia and Lymphoma* 48: 767-773, 2007
  - 16) 中島雪夫, 塩飽邦憲, 春木宥子, 間瀬田あい子, 山崎雅之, 岩本麻実子, 嘉数直樹, 吉川 徹: 平成 18 年度産業保健調査研究報告書「医療・介護職場における感染リスクマネジメントの実践的研究」: 1-100, 2007
  - 17) 出雲市地域福祉計画地域福祉活動計画ぬくもりのある福祉のまちづくりプラン 21 いずも: 1-109, 2007
  - 18) 塩飽邦憲, 宋 輝: 2006 年度調査・共同研究助成報告 (日本財団助成事業) 中国西部における生活習慣病危険因子解明のための多目的コホート研究. 日中医学 22: 45, 2007
  - 19) 塩飽邦憲: 第 11 回日本健康福祉政策学会学術大会 Okayama2007 大会まとめ講演「心豊かに支えあう暮らし」を実現するために. 第 11 回日本健康福祉政策学会報告書 安心してくらせる地域づくり～共に支えあう“いのち”と“暮らし”: 45-49, 2007

- 20) 塩飽邦憲: 島根県の産業衛生の動向. 日本産業衛生学会中国地方会ニュース 17: 10, 2007
- 21) Yagyū S, Morimoto A, Kakazu N, Tamura S, Fujiki A, Nakase Y, Iehara T, Hosoi H, Kuroda H: Late appearance of a Philadelphia chromosome in a patient with therapy-related acute myeloid leukemia and high expression of EVI1. *Cancer Genet Cytogenet* 180: 115-120, 2008
- 22) 李 麗梅, 王 莉, 山崎雅之, 岩本麻実子, 池西瑠美, 米山敏美, 塩飽邦憲: 日本人向けまたは厚生労働省の診断基準を用いたメタボリックシンドロームの有病率. *日本農村医学会雑誌* 56: 703-713, 2008
- 23) 塩飽邦憲: 特集 行動療法のすすめ 自己決定に基づく肥満改善プログラムとは? 肥満と糖尿病 7: 225-227, 2008
- 24) 藤原秀臣, 塩飽邦憲, 今井泰平, 吉川隆志, 岩本麻実子, 大林浩幸, 川村功: 第 56 回日本農村医学会総会報告ワークショップ 2 メタボリックシンドロームの予防・診断・治療. *日本農村医学会雑誌* 56: 847-849, 2008
- 25) 李 麗梅, 池西瑠美, 岩本麻実子, 乃木章子, 山崎雅之, 王 莉, 米山敏美, 塩飽邦憲: メタボリックシンドロームおよびその予備群を対象にした健康教育介入における肥満改善指標の検討. *日本農村医学会雑誌* 56: 852-862, 2008
- 26) 塩飽邦憲: 第 52 回中国四国合同産業衛生学会のご案内. 日本産業衛生学会中国地方会ニュース 18: 3, 2008
- 27) 塩飽邦憲: 人間尊重の健康福祉活動の実績から政策提言を 日本健康福祉政策学会理事長に就任して. *健康福祉政策情報* 33: 1, 2008
- 28) 塩飽邦憲: 特定健診と特定保健指導をめぐる話題. *産業保健! 中国ブロック* 2008 秋季号: 6-7, 2008

#### 学会発表

- 1) Yamasaki M, Watanabe M, Yoneyama T, Yang J, Li L, Wang L, Nogi A, Shiwaku K: Influence of rice with different amylose contents on postprandial glycemic response. The 4th Asia-Oceania Conference on Obesity. Seoul, Korea, February 2007
- 2) Yang J, Yamasaki M, Li L, Wang L, Watanabe M, Yoneyama T, Nogi A, Shiwaku K: Effects of beta3-adrenergic receptor gene and uncoupling protein 1 gene for weight-loss of Japanese. The 4th Asia-Oceania Conference on Obesity. Seoul, Korea, February 2007
- 3) Shiwaku K, Nogi A, Yamasaki M, Watanabe M: Effects of mulberry leaves and their major flavonol for atherosclerosis and metabolic syndrome. Conference on

- Interventional Trial for Metabolic Syndrome. Incheon, Korea, February 2007
- 4) 梅とも子, 丸山理留敬, 仁尾義則, 山根史嗣, 嘉数直樹, 岸本晃司, 織田禎二: ヒト腫瘍における Thymidylate Synthase と Ki-67 発現解析—免疫染色と画像半自動解析カウント法を用いた検討. 第 19 回生物学技術研究会. 2007 年 2 月
  - 5) Shiwaku K, Nogi A, Yamasaki M, Watanabe M, Yang J: Obesity and metabolic syndrome in northeast Asia. Special lecture. Yinchuan, China, March 2007
  - 6) 山崎雅之, 渡部麻実子, 米山敏美, 王 莉, 乃木章子, 塩飽邦憲: 低 Glycemic Index 食の抗メタボリックシンドローム、抗糖尿病効果の検討. 第 77 回日本衛生学会総会. 大阪, 2007 年 3 月
  - 7) 塩飽邦憲, 山崎雅之, 渡部麻実子: 減量へのベータ 3 アドレナリン受容体および非共役蛋白 1 の遺伝子多型の影響. 第 77 回日本衛生学会総会. 大阪, 2007 年 3 月
  - 8) Shiwaku K, Yamasaki M, Watanabe M, Nogi A, Yang J, Li L, Wang L, Nabika T, Masuda J, Yamaguchi S: Visceral obesity and insulin resistance in Japanese with metabolic syndrome or type 2 diabetes. 2nd International Congress on "Prediabetes" and the Metabolic Syndrome. Barcelona, Spain, April 2007
  - 9) 山崎雅之, 渡部麻実子, 嘉数直樹, 塩飽邦憲: 大学附属病院における感染事故防止マネジメントシステムの構築. 第 80 日本産業衛生学会. 大阪, 2007 年 4 月
  - 10) 渡部麻実子, 乃木章子, 山崎雅之, 嘉数直樹, 塩飽邦憲: 健康教育介入によるメタボリックシンドロームの改善. 第 80 日本産業衛生学会. 大阪, 2007 年 4 月
  - 11) 塩飽邦憲: 日本人のメタボリックシンドロームと 2 型糖尿病における内臓肥満とインスリン抵抗性の差異. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会. 仙台, 2007 年 5 月
  - 12) 小川哲郎, 田畑光正, 勝部拓矢, 山崎雅之, 塩飽邦憲: ワサビ葉熱水抽出物の前駆脂肪細胞分化抑制効果. 日本食品科学工学会第 54 回大会. 福岡, 2007 年 9 月
  - 13) Shiwaku K: Interaction between lifestyle and genetic polymorphism for obesity-related diseases in Asia. The Joint Conference on Interaction between lifestyle and genetic polymorphism for work-related diseases in Asia. Izumo, Japan, September 2007
  - 14) 塩飽邦憲, 岩本麻実子: [ワークショップ] メタボリックシンドロームの予防・診断・治療—メタボリックシンドロームの疫学と行動療法. 第 56 回日本農村医学会学術総会. 長岡, 2007 年 10 月

- 15) 山崎雅之, 岩本麻実子, 米山敏美, 王 莉, 李 麗梅, 池西瑠美, 乃木章子, 塩飽邦憲: 高アミロース米によるメタボリックシンドロームおよび2型糖尿病への改善効果. 第56回日本農村医学会学術総会. 長岡, 2007年10月
- 16) 岩本麻実子, 山崎雅之, 池西瑠美, 李 麗梅, 王 莉, 米山敏美, 塩飽邦憲, 乃木章子: 健康教育介入「すこやかライフプログラム」による体重減少とメタボリックシンドロームの改善効果. 第56回日本農村医学会学術総会. 長岡, 2007年10月
- 17) 池西瑠美, 乃木章子, 岩本麻実子, 山崎雅之, 米山敏美, 李 麗梅, 王 莉, 塩飽邦憲: 健康教育介入による性別の生活習慣変容と体重変化の関係. 第56回日本農村医学会学術総会. 長岡, 2007年10月
- 18) 米山敏美, 山崎雅之, 岩本麻実子, 塩飽邦憲, 乃木章子: 中山間地域における中高年の経年変化に関する栄養学的検討. 第56回日本農村医学会学術総会. 長岡, 2007年10月
- 19) 北湯口純, 鎌田真光, 塩飽邦憲, 上岡洋晴, 岡田真平: 中山間地域に在住する中高年者の運動器疼痛に関連する因子の検討. 第66回日本公衆衛生学会総会. 松山, 2007年10月
- 20) 山崎雅之, 塩飽邦憲, 中島雪夫, 春木宥子, 間瀬田あい子, 岩本麻実子, 嘉数直樹, 吉川 徹: 医療福祉機関における職業感染リスクマネジメントの実態調査および実践的研究. 第51回中国四国合同産業衛生学会. 松山, 2007年12月
- 21) 塩飽邦憲, 岩本麻実子, 山崎雅之: メタボリックシンドローム対策の現状と課題. 第11回日本健康福祉政策学会学術大会. 岡山, 2007年12月
- 22) 福間紀子, 齋藤茂子, 塩飽邦憲: 出雲市における介護予防事業の現状と課題. 第11回日本健康福祉政策学会学術大会. 岡山, 2007年12月
- 23) 塩飽邦憲: 第11回日本健康福祉政策学会学術大会 Okayama2007 大会まとめ講演 「心豊かに支えあう暮らし」を実現するために. 第11回日本健康福祉政策学会学術大会. 岡山, 2007年12月
- 24) 塩飽邦憲, 岩本麻実子, 山崎雅之, 乃木章子, 井山ゆり: メタボリックシンドロームへの教育介入プログラムの開発. 第18回日本医学看護学教育学会学術大会. 出雲, 2008年3月
- 25) 井山ゆり, 岩本麻実子, 山崎雅之, 塩飽邦憲, 乃木章子: 就業の有無と生活習慣改善との関係. 第18回日本医学看護学教育学会学術大会. 出雲, 2008年3月
- 26) 山崎雅之, 岩本麻実子, 塩飽邦憲: 医学生のコミュニティ基盤型予防医学教育の成果と課題. 第18回日本医学看護学教育学会学術大会. 出雲, 2008年3月

- 27) 塩飽邦憲, 山崎雅之: メタボリックシンドロームおよびその予備群を対象にした健康教育介入における肥満改善指標の検討. 第78回日本衛生学会総会. 熊本, 2008年3月
- 28) 山崎雅之, 岩本麻実子, 王 莉, 池西瑠美, Mutombo B, 乃木章子, 米山敏美, 塩飽邦憲: 低 Glycemic Index 食によるメタボリックシンドロームおよび2型糖尿病への予防効果. 第78回日本衛生学会総会. 熊本, 2008年3月
- 29) Yamasaki M: The use of exposure biomarkers of N, N-dimethylformamide in health risk assessment in the artificial leather industry. The 2nd Joint Conference on Interaction between lifestyle and genetic polymorphism for work-related diseases in Asia. Izumo, Japan, April 2008
- 30) 塩飽邦憲, 岩本麻実子, 乃木章子: メタボリックシンドロームおよびその予備群を対象にした健康教育介入における肥満改善指標の検討. 第51回日本糖尿病学会年次学術集会. 東京, 2008年5月
- 31) Shiwaku K, Iwamoto M, Yamasaki M, Ikenishi R, Wang L, Mutombo B, Nogi A: Effects of educational intervention for visceral obesity and metabolic syndrome in Japanese. 5th World Congress on Prevention of Diabetes and its Complications (WCPD 2008). Helsinki, Finland, June 2008
- 32) 塩飽邦憲, 草野功, 今村 聡, 勝又浜子, 山本英紀, 丹治康浩, 西河英隆: [シンポジウム] 特定検診・保健指導～開始直後の喫緊の課題と対策. 第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議 2008 岡山. 岡山, 2008年6月
- 33) 青山英康, 牛久保美津子, 塩飽邦憲, 中野一司, 松岡宏明, 宮原伸二, 今村弥生: [総括シンポジウム] いのち 健康支援から看取りまで—「特定検診・保健指導～開始直後の喫緊の課題と対策」のまとめ. 第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議 2008 岡山. 岡山, 2008年6月
- 34) 塩飽邦憲, 岩本麻実子, 乃木章子, 山崎雅之, 井山ゆり: 内臓肥満の有無による代謝パラメータを対象にした健康教育介入効果の検討. 第81回日本産業衛生学会. 札幌, 2008年6月
- 35) 山崎雅之, 岩本麻実子, 嘉数直樹, 塩飽邦憲: 人工皮革製造業での N, N-ジメチルホルムアミド暴露におけるバイオマーカーによる健康リスクアセスメントの有用性. 第81回日本産業衛生学会. 札幌, 2008年6月
- 36) Shiwaku K, Iwamoto M, Ikenishi R, Wang L, Yamasaki M, Mutombo B, Oyunsuren T, Song H: Prevalence of the metabolic syndrome using the international diabetes federation definition for workers in Japan, China and Mongolia. XVIII World Congress on Safety and Health at Work. Seoul, Korea, June-July 2008
- 37) Yamasaki M, Iwamoto M, Ikenishi R, Wang L, Mutombo B, Shiwaku K: The use of exposure biomarkers of N, N-dimethylformamide in health risk assessment in the

- artificial leather industry. XVIII World Congress on Safety and Health at Work. Seoul, Korea, June-July 2008
- 38) Nogi A, Li L, Ikenishi R, Iwamoto M, Yamasaki M, Wang L, Yoneyama T, Shiwaku K: Predictive values of anthropometric measurements for visceral obesity and metabolic syndrome in educational intervention. XVIII World Congress on Safety and Health at Work. Seoul, Korea, June-July 2008
- 39) Shiwaku K, Iwamoto M, Ikenishi R, Yamasaki M, Wang L, Mutombo B, Nogi A, Morioka N, Iyama Y: Weight-loss and Metabolic syndrome by interventional program based on health education. 15th International Congress of Dietetics. Yokohama, Japan, September 2008
- 40) Nogi A, Morioka N, Ikenishi R, Yamasaki M, Iwamoto M, Wang L, Hashimoto M, Shiwaku K: Plasma N-3 polyunsaturated fatty acid and cardiovascular disease risk factors in Japanese, Korean and Mongolians. 15th International Congress of Dietetics. Yokohama, Japan, September 2008
- 41) 三好雄二, 西尾康英, 村田直樹, 檜山鉄矢, 江夏一彰, 塩飽邦憲, 米山敏美: ガストログラフィン法で外来治療した日本海裂頭条虫の1症例. 第557回日本内科学会関東地方会例会. 東京, 2008年10月
- 42) 塩飽邦憲: メタボリックシンドロームと食品機能性. 市民公開講座(兼まつえ市民大学連携講座)おもしろ科学講座. 出雲, 2008年10月
- 43) 北湯口純, 鎌田真光, 塩飽邦憲, 上岡洋晴, 岡田真平, 武藤芳照: 中高年女性における運動器の疼痛に関連する身体的・心理的要因. 第67回日本公衆衛生学会総会. 福岡, 2008年11月
- 44) 塩飽邦憲: メタボリックシンドロームと生活習慣予防. 第4回脳卒中市民公開講座 脳卒中にならない生活習慣とは? 出雲, 2008年11月
- 45) 塩飽邦憲, 池西瑠美, 山崎雅之, 米山敏美, 高松道生, 今井泰平, 藤原秀臣: 農村における生活習慣病研究プロジェクト(1) 島根スタディの研究デザイン. 第57回日本農村医学会学術総会. つくば, 2008年11月
- 46) 米山敏美, 池西瑠美, 山崎雅之, 塩飽邦憲, 高松道生, 今井泰平, 藤原秀臣: 農村における生活習慣病研究プロジェクト(2) メタボリックシンドロームと糖尿病の効率的なスクリーニング法. 第57回日本農村医学会学術総会. つくば, 2008年11月
- 47) 池西瑠美, 岩本麻実子, 山崎雅之, 米山敏美, 王 莉, 乃木章子, 塩飽邦憲: 肥満関連疾患への健康教育介入における性および職業の影響. 第57回日本農村医学会学術総会. つくば, 2008年11月
- 48) Yamasaki M, Anuurad E, Schachter N, Berglund L: ApoE and ApoC-I polymorphism: Association of genotype with cardiovascular disease phenotype in

African Americans. American Heart Association, Western States Affiliate 2008 Young Investigators Forum. Davis, USA, September 2008

- 49) 塩飽邦憲, 春木宥子, 佐藤素子, 森口次郎, 宮武伸行, 今井博久: [シンポジウム] 産業保健分野でのメタボリックシンドロームの予防戦略. 第 52 回中国四国合同産業衛生学会. 松江, 2008 年 11 月
- 50) 佐藤素子, 塩飽邦憲: [シンポジウム] 産業保健分野でのメタボリックシンドロームの予防戦略—職場での肥満およびメタボリックシンドローム—肥満増加とその影響の経年的解析. 第 52 回中国四国合同産業衛生学会. 松江, 2008 年 11 月
- 51) 山崎雅之, 岩本麻実子, 塩飽邦憲: N,N-ジメチルホルムアミド曝露における N-メチルホルムアミドをバイオマーカーとしたリスクマネジメント. 第 52 回中国四国合同産業衛生学会. 松江, 2008 年 11 月
- 52) 和田悦子, 岡田 隆, 山崎雅之, 岩本麻実子, 塩飽邦憲: 地域共同産業保健システムによる労働安全衛生管理の成果と課題. 第 52 回中国四国合同産業衛生学会. 松江, 2008 年 11 月
- 53) 中村直樹, 塩飽邦憲: 医療機器製造工場における労働安全衛生マネジメントシステム構築. 第 52 回中国四国合同産業衛生学会. 松江, 2008 年 11 月
- 54) 斎藤茂子, 堀川俊一, 福間美紀: [ワークショップ] 高齢社会の地域づくりと介護予防. 第 12 回日本健康福祉政策学会学術大会. 千葉, 2008 年 11 月
- 55) 西本美和, 塩飽邦憲: [ワークショップ] 特定健診・保健指導にどう取り組むか. 第 12 回日本健康福祉政策学会学術大会. 千葉, 2008 年 11 月
- 56) 王 莉, 塩飽邦憲, 他: 日本人向けまたは厚生労働省の診断基準を用いたメタボリックシンドロームの有病率. 日本学術振興会「アジア・アフリカ学術基盤形成事業」による日中国際学術セミナー. 松江, 2008 年 12 月
- 57) 強 艶, 宋 輝, 塩飽邦憲: 中国、モンゴル、日本のメタボリックシンドローム有病率. 日本学術振興会「アジア・アフリカ学術基盤形成事業」による日中国際学術セミナー. 松江, 2008 年 12 月
- 58) 張 勇, 他: Epidemiology of obesity-related diseases at the mountainous area in Shimane. 日本学術振興会「アジア・アフリカ学術基盤形成事業」による日中国際学術セミナー. 松江, 2008 年 12 月
- 59) 佐藤素子, 塩飽邦憲: 職場での肥満およびメタボリックシンドローム—肥満増加とその影響の経年的解析. 日本産業衛生学会中小企業安全衛生研究会第 42 回全国集会. 大阪, 2008 年 12 月